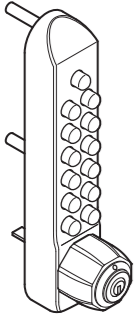


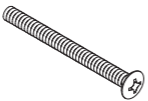

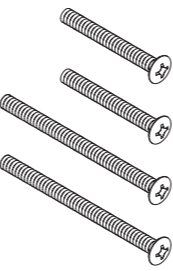

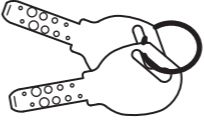


GOAL (LX・LD) シリンダー取替 取付説明書

このたびは NAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。

梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

 ① 22274M 本体 1	 ② 樹脂ベース 厚さ 2.0 mm 2 ここを切り 離して使う	 ③ GOAL 対応 アダプター 1	 ④ アダプター固定ねじ M5×40 2	 ⑤ 室内丸座 2	 ⑥ 本体固定ねじ M5×30 2 M5×50 2	 ⑦ 取説 set 1	 ⑧ キー 2
---	---	--	--	--	---	--	--

1 取付前の準備

【1】 現在取り付けてある錠の確認 『GOAL LX』『GOAL LD』錠であることを確認します。

【2】 記憶番号の確認 ① 22274M 本体にセットされている記憶番号を確認します。別紙 取扱説明書をご覧ください。

【3】 扉の吊元の確認と、① キーレックス本体の調整

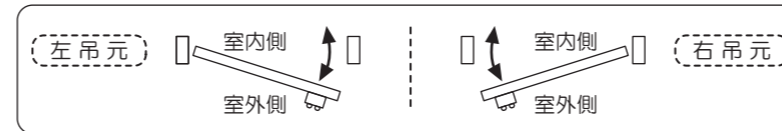
右図で扉の吊元を確認します。

① キーレックス本体は工場出荷時、本体裏の R 位置に吊元変更ねじを固定しています。

左吊元 そのまま【4】に進んでください。

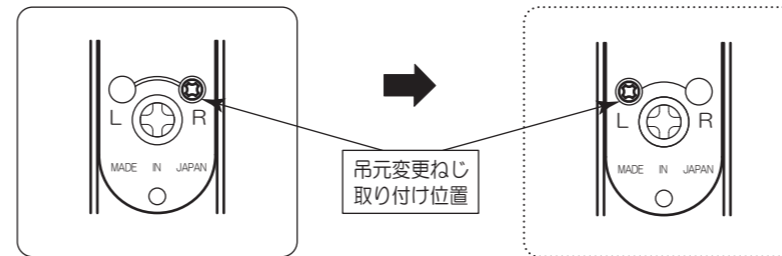
右吊元 ① キーレックス本体裏の吊元変更ねじを右図のように入れ替えます。
吊元変更ねじはしっかりと締め付けてください。

⚠ 吊元変更ねじを逆の状態に取り付けた場合、解錠できなくなります。ご注意ください。



工場出荷時 左吊元

右吊元

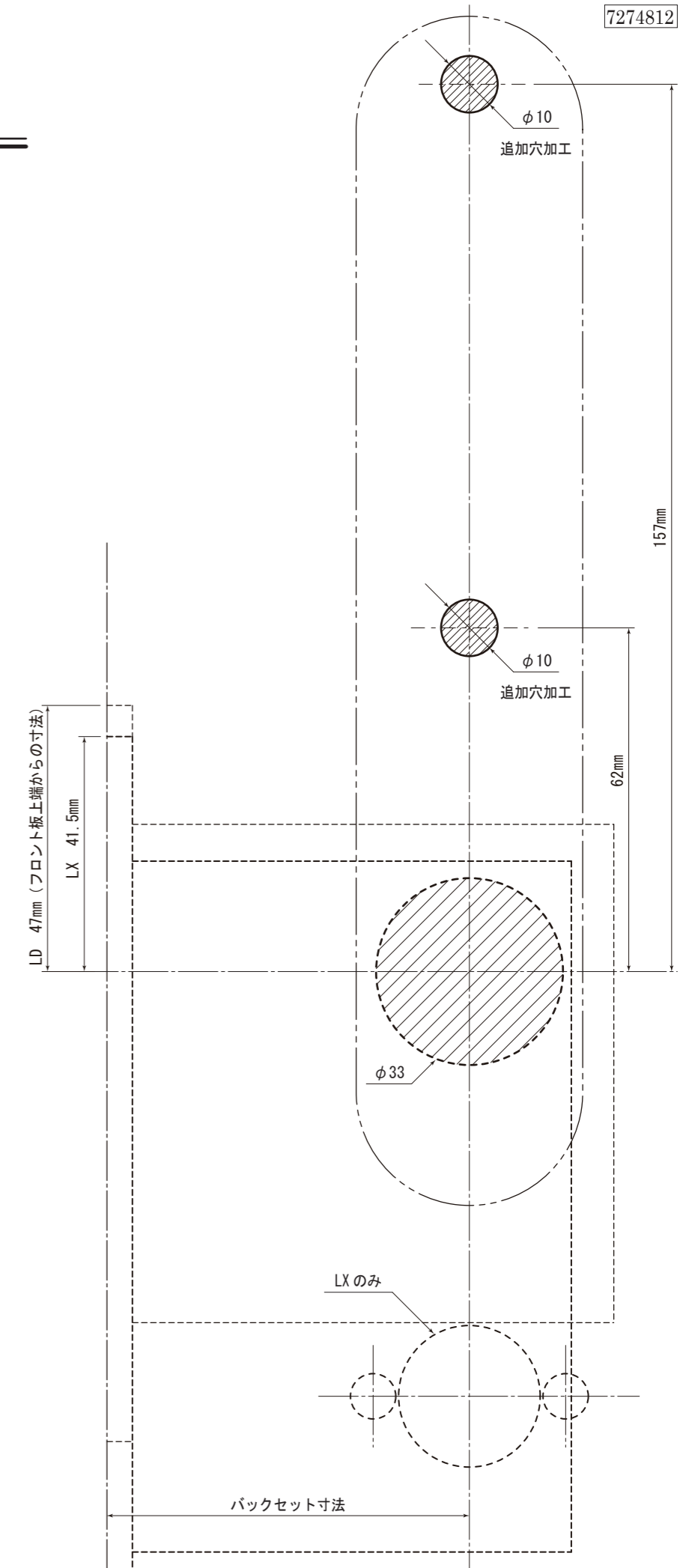
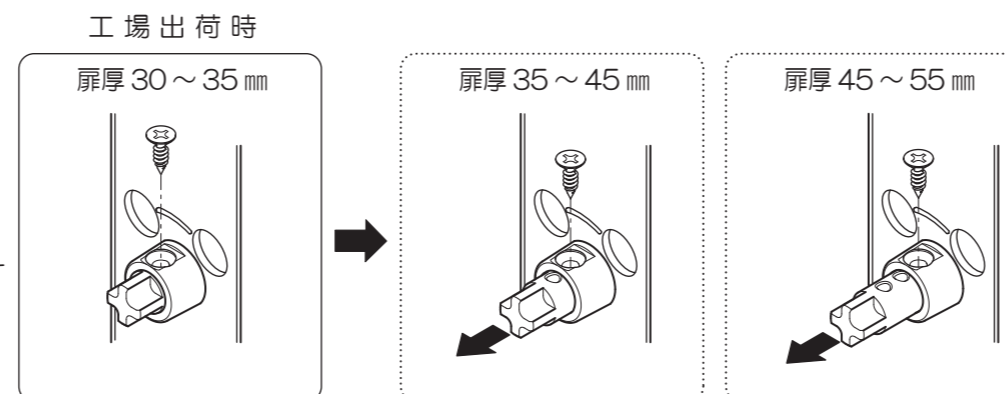


【4】 取付扉厚を測ります。対応扉厚は 30～55 mm です。

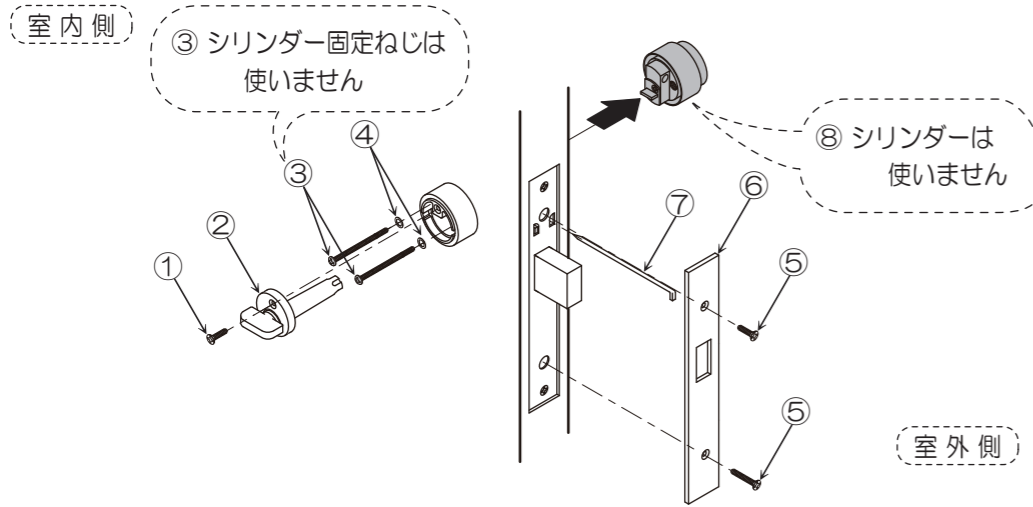
① キーレックス本体は工場出荷時、対応扉厚は 30～35 mm です。

扉厚 30～35 mm：そのまま裏面 ② に進んでください。

扉厚 35～55 mm：① キーレックス本体裏のテールピースを右図のように調整します
(テールピースの穴位置に注意)。

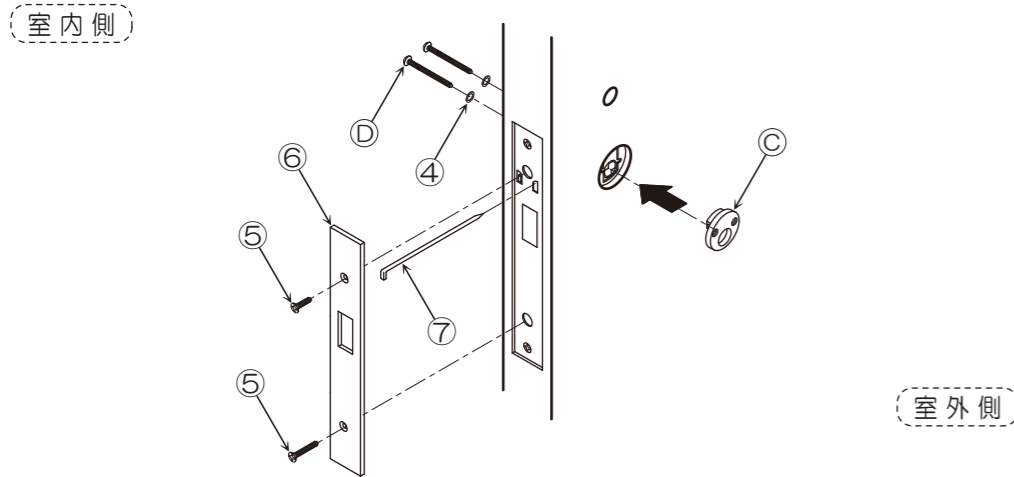


2 既存シリンダーの取り外し: 扉は開けたままの状態、⑤ 作動確認までをおこないます。



- I: サムターンを90度回します(錠のデッドボルトが出ます)。
 ①サムターン固定ねじをゆるめ、②サムターン座をはずします。
 II: ③シリンダー固定ねじ2本をはずし、④座金をはずします。
 III: ⑤フロント板固定ねじ2本をゆるめ、⑥フロント板をはずします。
 IV: ⑦シリンダー止めピンを抜き、⑧シリンダーを取りはずします。
 V: デッドボルトを、ドライバー等を使い錠に収めます。

3 アダプターの取り付け

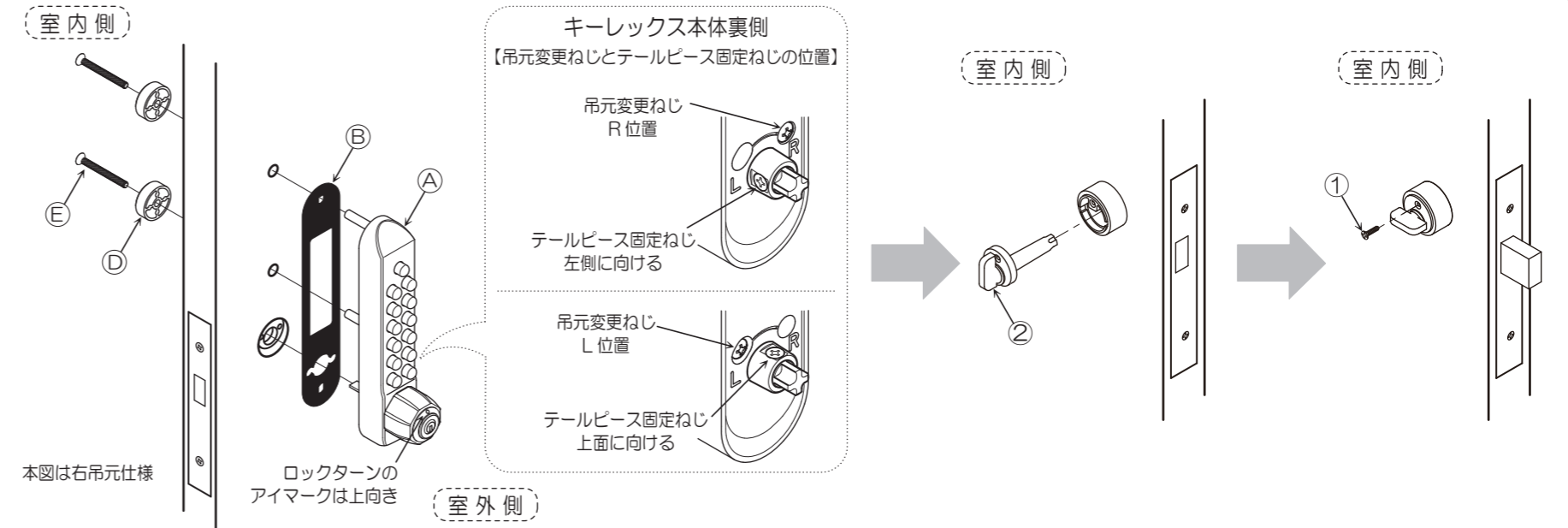


- I: 図の向きに③アダプターを取り付け、⑦シリンダー止めピンで固定します。
 II: ④座金と、⑩アダプター固定ねじで、③アダプターを固定します。
 III: ⑥フロント板をセットし、⑤フロント板固定ねじ2本で固定します。

4 扉への追加穴加工

フロント板上端からの寸法とバックセット寸法を確認し、垂直上部へ2ヶ所(裏面切欠き図参照)に、直径10mmの貫通穴を開けてください。

5 キーレックス本体の取り付け



キーを抜いた状態で取り付けます。

- I: 室外側に①キーレックス本体(ロックターンのアイマークは上向き、吊元変更ねじとテールピース固定ねじの位置をあわせて)②樹脂ベースをセットします。
 II: 室内側から③室内丸座をセットし、④本体固定ねじ2本で固定します。
 ④本体固定ねじは、扉厚にあわせてお使いください。
 ※ ①キーレックス本体と扉厚の微調整には、②樹脂ベースで対応してください。

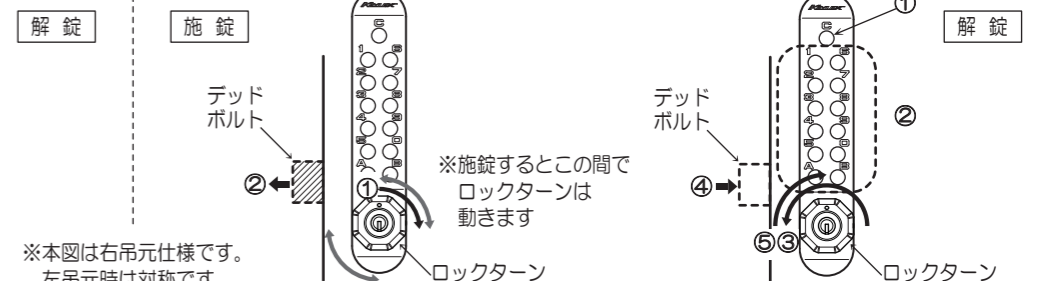
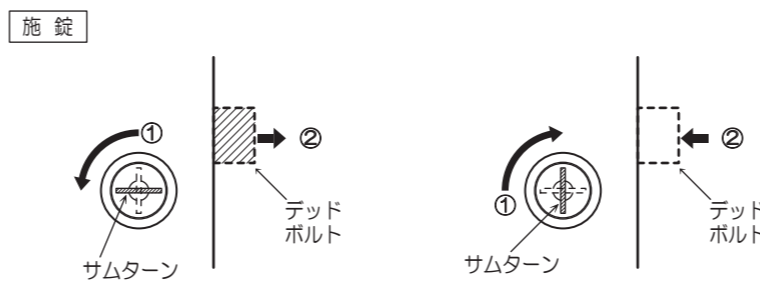
III: 室内側から②サムターン座を
図の向きで差し込みます。

IV: ②サムターン座を90度回し
(デッドボルトが飛び出します)
①サムターン固定ねじで固定
します。

6 作動確認: ロックターン、サムターンが作動しない場合は、記憶番号、テールピースの取り付け位置、吊元変更ねじの位置とテールピース固定ねじの向きを確認してください。

室内側 施錠: ①サムターンを回し、②デッドボルトが出ることを確認します。
 解錠: ①サムターンを回し、②デッドボルトが収まることを確認します。

室外側 施錠: ①ロックターンを回し、②デッドボルトが出ることを確認します。
 解錠: ①Cボタンを押し、②正しい記憶番号を押します。
 ③ロックターンを回し、④デッドボルトが収まることを確認します。
 ⑤ロックターンのアイマークを図の位置に戻します。



※本図は右吊元仕様です。
左吊元時は対称です。

鍵付タイプですので、ボタン操作を行わずにキー操作で施解錠できます。施錠: ①シリンダーにキーを入れて回し、②デッドボルトが出ることを確認します。
 解錠: ①シリンダーにキーを入れて回し、②デッドボルトが収まることを確認します。



株式会社 長沢製作所

www.nagasawa-mfg.co.jp

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
 FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032
 大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
 FAX. 06-6783-5092